

国指定文化財（美術工芸品）の所在確認の現況について

I. これまでの経緯

- 国指定文化財（美術工芸品）の現状を把握するため、全件（10,524件）を対象として実施した所在確認調査の結果については、平成26年7月4日に第1次取りまとめとして公表。
- その際、追加で確認が必要とされた件数が238件あったため、改めて29都道府県を対象として追加確認調査を実施し、その結果を平成27年1月21日に第2次取りまとめとして公表。
- 上記2度にわたる調査結果の内訳は以下のとおり。
 - ・所在が確認できた件数が「10,276件」
 - ・所在不明と判明した件数が「180件」（うち国宝は3件）
 - ・追加で確認が必要な件数が「68件」（うち国宝は9件）
- その後も引き続き所在の確認作業を継続的に進め、その状況を定期的に公表することとしていたため、このたび平成27年度末時点の状況を取りまとめて公表するもの。

II. 第2次取りまとめ以降の状況について

- 所在不明とされていた180件中、所在が確認できた文化財は10件（うち国宝1件。詳細は別紙1参照）。
- 追加で確認が必要とされていた68件中、所在が確認できた文化財は9件（うち国宝2件）、所在不明と判明した文化財は1件。
- 所在が確認できたとされていた文化財10,276件のうち、所在不明と判明した文化財は1件。
⇒第2次取りまとめ後、別の文化財との誤認であった旨の報告があったもの。
- これらの結果、現時点で所在が確認できたものは10,294件、所在不明のものは172件（詳細は別紙2、別紙3参照）、追加で確認が必要なものは58件。

（参考）総括表

	第1次取りまとめ (平成26年7月4日)	第2次取りまとめ (平成27年1月21日)	今回
所在が確認できたもの	10,177 <96.7%>	10,276 → 1 <97.6%>	10,294 +18 <97.8%>
所在不明と判明したもの	109 (1) <1.0%>	180 (3) → 10 (1) <1.7%>	172 (2) -8 <1.6%>
追加で確認が必要なもの	238 (12) <2.3%>	68 (9) → 9 → 1 <0.5%>	58 (7) -10 <0.6%>
合計	10,524	10,524	10,524

※（ ）内の数字は国宝の件数（内数）